

## 第 61 回 番組審議会議事録

1. 開催日時 令和 6 年 4 月 10 日 午後 3 時から
2. 開催場所 よこてイースト 会議室
3. 委員出席 委員総数 5 名  
出席委員数 5 名  
欠席委員 0 名

出席委員	岡部 えり子	委員長
	佐々木 隆一	副委員長
	土田 百合子	委員
	辻 正憲	委員
	江畑 譲	委員

◎横手コミュニティ FM 放送株式会社

出席者 5 名

高橋 雅博	支援室長
小笠原 豊	放送局長
佐藤 実園	編成制作部 部長
佐藤 卓弥	支援室
細川 正実	営業部／番組審議会事務局

## 1. (1) 4月課題審議 審議番組

「やみつきおしゃべりカフェ」(令和6年3月14日放送)

### (2) その他

## 2. 審議事項

### (1) ①審議番組 「やみつきおしゃべりカフェ」について

- ・「神崎りく」さんを知らなかった。湯沢市出身のローカルタレントで頑張っているということに驚き、嬉しさと大変だろうなあという思いを抱いた。
- ・おしゃべりのなかに聴いてよかったと思うウィットだったり情報だったり、センテンスがあるといい。そのあと誰かに話したくなるような話題があることが愛される番組になる。
- ・新聞などでヒントを得て、もう少しだけ情報集めをがんばってもらいたい。
- ・若い人に聴いてもらいたい横手市の話(体育館の竣工あったね、これからどうなるんだろうね?)や情報あったりすると、今まで神崎さんのことを知らなかった人が聴いても有意義なものになる。
- ・ゲストコーナーに移る前に、そこにつながる情報があるとさらに広がりが出る。
- ・ゲストコーナーでは横手との繋がりが感じられないが、どのように選出しているのか? スポンサー絡みのなにかがあるのか? また、ゲスト情報に対して私たちがなにをすればいいのか(コンサートがやイベントがある等)がなく戸惑った。
- ・防災ラジオという視点を意識付けて欲しい。
- ・知恵袋のコーナーは主婦からすると良い。もっと役に立てばいいなあと思った。
- ・お名前(ジングル?)が流れるのが前半7回後半で7回流れるのはインパクトありすぎて番組としてはどうか。
- ・なにはともあれがんばって欲しい。応援したくなるような情報発信をさせていただければ「よし応援しよう」という気持ちになる。そういうところが薄い。「湯沢出身なんですよ」というと「ああ!隣か!」となる。
- ・優しい語り口で、聴きやすく、次回も聴きたくなるような番組だった。
- ・最初に急に曲が流れるので誰の曲かわからなかった。調べたら本人で驚いた。
- ・情報満載なのでスタッフも大変だろうなと感じた。
- ・番組名と内容が合っている?
- ・秋田の情報もありましたが、もっと身近な情報を放送してもらえるとありがたい。
- ・「父兄の方々からも～」という表現があったが違和感があった。現在は「保護者」や「おうちの方」では?
- ・神崎さんのことは歌手として知っていて、きっと彼はファンのためにやっている番組だと感じた。
- ・ファンではなく、リスナーをターゲットにするなら、市内や県南の情報を主にしてみては?
- ・知っているひとはわかるけど、知らないひとへのPRも必要では?
- ・一部、原稿を読み上げているようなところがあって気になった。
- ・唐突に「生活の知恵」が出てきてちょっとびっくりした。

### (2) その他番組への意見

- ・市の安心・安全メール、通話料がかかるに「1~2円程度の」を入れるといいかもしれない。

《会社側からの回答》

- ・ゲストはスポンサーではなく神崎さんがタレント・歌手の立場から選出している。ゲストがない回もある。
- ・また、情報の薄さというのもありましたが、まだ慣れないのもあるので、彼が持っているものを伸ばせたらいいと思う。
- ・基本的に情報はひとりで行っている。スタジオにある情報を使うこともある。

3. 意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページ（URL）への掲載

公表の案内 議事の概要

公表年月日 令和6年4月10日

4. 次回審議番組

「未定」

5. 備考 5月、6月は休会とし、次回は7月に開催予定。